

薬剤師が習得すべきベッドサイドでの知識・スキルを学ぶ



薬剤師のための ベッドサイドティーチング 2016

キー局と全国ファイザーの拠点を双方向に結んで行われるWebセミナー

岩手盛岡会場

第 2 回

ベッドサイドで役立つ症候論



セミナーコーディネーター

青木 眞 先生

感染症コンサルタント



演者

須藤 博 先生

大船中央病院 副院長

日時

2016年8月3日(水) 19:00～21:00

場所

ファイザー株式会社 盛岡オフィス
盛岡市盛岡駅西通2-9-1マリオス19階

*本セミナーは、公益財団法人日本薬剤師研修センターの認定薬剤師制度における
グループ研修受講単位(1単位)を申請できます。

主催 ファイザー株式会社
後援 盛岡薬剤師会

担当:水野 拓馬
連絡先:080-5059-0851

2016年6月作成
©2016 PFA

第
2
回

ベッドサイドで役立つ症候論

薬剤師がチーム医療の一員として、医師や看護師とともに病棟や外来において患者さんのケアに関わる際に、役立つ症候論について概説します。

患者さんの実際の「言葉」から症状をどのように読み解けばよいのでしょうか？ 症状から疑う臨床所見をどのように診察で確認するのでしょうか？ そこからどのように診断・治療に活かしてゆくのでしょうか？ 薬剤に関連した重要な所見にはどのようなものがあるのでしょうか？

臨床推論の基礎から始めて、よくある臨床症状について基本的な考え方、その際にみられる徴候はどのようなものがあるのか、また薬剤に関係する可能性がある所見は？ 具体例をあげてわかりやすく解説します。

○ 須藤 博 先生 略歴

大船中央病院 副院長

- 1983年 和歌山県立医科大学卒業
- 1983年-1988年 茅ヶ崎徳洲会総合病院にて内科研修
- 1989年 Good Samaritan Medical Center (米国 Arizona 州, Phoenix) 腎臓内科に短期臨床留学
- 1990年-1994年 茅ヶ崎徳洲会総合病院で内科指導医として勤務
- 1994年-2000年 東海大学医学部 腎代謝内科助手、池上総合病院 内科
- 2000年-2006年 東海大学医学部 総合内科(総合内科立ち上げに関わる)
- 2004年 東海大学医学部 総合内科 講師
- 2006年 大船中央病院 内科部長
- 2014年 大船中央病院 副院長

開催スケジュール (2016年度)

開催日	テーマ	担当講師	開催日	テーマ	担当講師
第1回	終了	バイタルサイン編 徳田 先生	第4回	12月14日(水)	腫瘍学編 山内 先生
第2回	8月3日(水)	症候論 須藤 先生	第5回	2月15日(水)	循環器編 香坂 先生
第3回	10月19日(水)	小児科編 笠井 先生			